

(認特) アースウォッチ・ジャパン

石垣島白保サンゴ礁 保全調査プロジェクト

つづける助成

1年目

知識の提供・普及啓発

調査の延べ参加者 **61人**

赤土流出対策の
グリーンベルト植栽 **700m**

今年度計画の達成度 **80%**

目標達成度 **30%**



サンゴ礁の堆積土砂を採集するボランティア

活動内容と成果

●本地域のサンゴ礁733haと農地663haを対象に活動した ●海域では、30地点を船で周り、海底の赤土を収集し、その堆積量を計測した ●赤土流出量の軽減のために、新たに8か所の圍場の周囲に、総延長700m程度のグリーンベルト植栽を行い、農地3.5haから流出する赤土防止対策と、その効果の測定を行った ●地域外からボランティア8人を募集し、研究者の指導を得ながら調査や地域との交流を行う機会を創出した。参加者は、活動を通じてサンゴ礁の価値や保全対策を学んだ

課題

西表石垣国立公園白保海域公園地区のサンゴ礁は、気候変動や営農活動に伴う赤土の海洋流出などの影響により、劣化が進んでいる。

目標

研究者、地域内外のNPOや市民が連携し、野外調査や保全活動を通じてサンゴ礁の価値を再認識し、陸から海に流入する赤土を最小限に抑え、サンゴ礁の生態域を保全する。



植物の活着率を調査するボランティア

苦勞した点と工夫した点

■苦勞した点

潮や天候などの自然条件、多岐にわたる関係者や地元行事の予定など、活動の推進にあたり考慮すべき事項が多く、調整に苦勞した。

■工夫した点

赤土流出防止策として農地周囲に植栽したグリーンベルト調査方法をマニュアル化し、専門外の人でも調査できるよう工夫した。

| 活動地域 |  沖縄県石垣市

〒113-8657

東京都文京区弥生1-1-1

東京大学大学院 農学生命科学研究所

フードサイエンス棟4階

電話：03-6686-0300

E-mail：info@earthwatch.jp

http://www.earthwatch.jp/



今後の
展望

活動規模を徐々に拡大し、単発のイベントではなく、一年を通して活動やその準備、活動後のグリーンベルト植栽管理など地域に積極的に関わっていただき、赤土流出防止対策をさらに地域に普及・定着させていきたい。

